



財団法人 千葉市国際交流協会
Chiba City International Association

ふれあい

ちば市国際 ふれあいフェスティバル 2007

日 時:平成19年2月25日(日)
10時~16時
場 所:センシティタワー
(JR千葉駅下車徒歩3分、そごう千葉店となり)
入場無料



外国人の方々との気軽な交流ができる「ちば市国際ふれあいフェスティバル」を千葉市内で活動する国際交流・協力団体が連携して開催します。30以上の参加団体による活動紹介やバザー、世界の民族音楽や民族舞踊のステージ発表など、様々な国の文化を体験することができます。毎年大勢の方が参加するにぎやかなイベントですので、皆さんぜひお越し下さい。

※バザーによる収益金の一部はチャリティーとして寄付されます。

※来場の際は電車・バス等の公共機関をご利用ください。(駐車場はございません。)

主催:ちば市国際ふれあいフェスティバル運営協議会 (事務局) 財団法人千葉市国際交流協会

後援:千葉市・千葉市教育委員会・(財)自治体国際化協会・独立行政法人国際協力機構

スイス連邦モントルー市姉妹都市市民親善訪問団派遣

10月23日から30日まで、千葉市とモントルー市との姉妹都市提携10周年を記念し、江澤千葉市国際交流協会常務理事を団長とする市民親善訪問団35名がモントルー市等を訪問しました。モントルー市では天候にも恵まれ、千葉市公式訪問団と一緒に「桜の木」の記念植樹を行ったり、千葉市主催のレセプションに参加しました。また、モントルー市民との相互交流では、市民親善訪問団から日本の伝統的な遊びである折り紙や剣玉などを、モントルー市民は民族衣装で着飾った方々による歌やダンスなどを披露して友好親善を図りました。モントルー市の方々は私達をととても温かく迎えてくれ、最後にはみんなで歌やダンスをするなど、まさに市民レベルでの交流を深められました。



ダンスをしながら楽しく交流



折り紙を通して心あたたまる交流



素晴らしい出会いとたくさんの思い出を胸に

千葉市国際文化フェスティバル2006

友好都市提携20周年を迎えた中国・天津市から「中国天津芸術団」を招いて、千葉市国際文化フェスティバル2006を開催しました。

「中国天津芸術団」は千葉市での公演のために特別に編成された芸術集団で、天津歌舞劇院や天津市雑技団などの団体から選りすぐられた27人の団員で構成されています。

千葉市民会館大ホールで行われた10月21日の本公演は、定員の2倍を超える観覧申し込みがあり、古典舞踊、伝統劇、琴の演奏、歌、雑技、和太鼓とのコラボレーションなどバラエティ豊かな演目の数々が披露されました。中でも華麗な衣装に身を包んだ楊貴妃を題材にした古典舞踊や、頭や手足にコップをのせて逆立ちをする雑技には、満員の観客からひととき大きな拍手がわきおこりました。



古典舞踊「絶世美人」

国際協力講座

千葉市国際文化フェスティバルで来葉した「中国天津芸術団」が千葉市立真砂第二小学校を訪問しました。まず、中国天津市を紹介し、芸術団によるミニ公演を行いました。



体育館での雑技披露

中国本場の伝統劇や舞踊、雑技を目の前にした児童たちからは、驚愕の技の連続に感嘆の声があがりました。公演後、芸術団メンバーは児童たちと一緒に給食を食べ楽しいひとときを過ごしました。



息を呑む雑技の数々

協会事業報告

※各事業詳細については協会ホームページに掲載しています。

PAPチーム

ピープルアンドピープルチーム

8月20日の千葉の親子三代夏祭りの「千葉踊り」に参加しました。中国、韓国、ニュージーランド、カナダ、タイ、また青少年交流事業でカナダ・ノースバンクーバー市から来葉している派遣生など計59名の参加者からなる多国籍チームを結成し、踊りを通じて一体感を味わいながら楽しく交流しました。



PAPチーム

第2回 交流サロン

9月9日午後1時半から午後5時まで国際交流プラザ会議室にてチリとメキシコ文化を紹介しました。9月がチリとメキシコの独立記念日であり、クエカ、バンバといった民族舞踊やマリアッチの演奏などを楽しみ、またとうもろこしのパイを試食するなど110名の参加者はラテンアメリカの陽気な文化に触れ交流を深めました。



メキシコ民族舞踊



チリの伝統衣装

国際交流推進スピーチ大会



10月17日に国際交流プラザ会議室で、協会で日本語を学習するペルー、ロシア、アメリカなど11カ国12名の発表者が日本での生活体験や自国の文化紹介について日本語でスピーチをし、日頃の学習成果を発表しました。100名を超える聴衆者の投票により「発音がきれいだったで賞」「ユーモアがあったで賞」など6つの賞が決まり、「日本のへんなところ」について面白く語ったアメリカ人のアダム・シャピロさんが特別に最優秀賞を獲得しました。また、発表後は発表者や聴衆者が感想を話し合うなど交流を深めました。今大会は17名のボランティアの企画・運営により実施され、たいへん盛り上がった楽しい大会となりました。

初級韓国語講座

※ボランティア活動に役立てていただくための講座です。

5月17日から9月27日の毎週水曜日に午前10時から正午まで全20回の講義が行われました。韓国語の仕組みや数詞、時間の言い方、道を尋ねる言い方、尊敬の言い方、食事の際の礼儀正しい言い方など基本的なことを学びました。

<受講者アンケートより>

- 先生の説明が丁寧で分かりやすかった。
- 授業の中で歌を教えていただく時間が、文法より早く覚えられた。
- 他のテキストにない詳しい説明、韓国の風習等を知ることができて良かった。
- 辞書が引けるようになって嬉しかった。

日本語学習支援ボランティア養成講座

外国人に初級の日本語を教えるための知識を習得するための講座として5月16日から9月5日まで毎週火曜日午前10時から午後1時まで全16回の講義を行いました。講義では、日本語学習支援ボランティアの意義や日本語の特徴に始まり、実習を行いながら、動詞のグループ分け、「～と」「～たら」の表現、敬語などを学びました。

日本語学習支援ボランティア入門講座

9月21日の午前10時から正午まで国際交流プラザ会議室で実施されました。参加者からは「自分の日本語を見直せた。」「日本語を教える奥深さと自分の日本語を客観視する重要性に気づいた。」など感想がありました。

日本語学習支援「知っていること」と「教えること」の違い

日本語教育講座講師
松本 明子



外国人の日本語学習を支援するという事は単に我々が日本語を流暢に話せる、文法をよく知っている、漢字が数多く書ける、作文やスピーチが上手いといったことでできるわけではありません。また英語や中国語が得意だからできるわけでもありません。

日本人は日本語を使えますが、外国人に教える観点からの日本語の見方を知らないと教えることは難しいと思います。日本人が母語として学んできた文法とは異なる、初級の外国人向けの教えるための文法があるのです。例えば「は」と「が」の使い分けについて知っていますか？（「は」はトピックを表し「～について言えば」という意味になります。）また形容詞は2種類であることや、動詞を3つにグループ分けすることを知っていますか？日本語学習支援ボランティア講座に参加した皆さんは、このような「使えるけれど知らなかった日本語の秘密」に近づける喜びを味わい、学ぶ楽しさを発見しています。多くの方の参加をお待ちしています。



協会では松本先生を講師にお迎えして3つの日本語学習支援ボランティア講座を開催しています。

| 講座名 | 内容 | 開 | 催 |
|------|--------------------|-----------|--------------|
| 入門講座 | これからボランティアを始める方に。 | 2時間×1回 | 奇数月 |
| 養成講座 | 日本語を教える知識と技術を学びます。 | 3時間×16回 | 次回の募集は平成19年度 |
| 実践講座 | 経験者の資質向上を図ります。 | 2.5時間×10回 | |

キラリボランティア

=ボランティア 目からウロコ事件=

齋藤 茂

私は日本語学習支援ボランティアをして4年目になります。最初はナイジェリアの方で、片言の日本語、お互いに訛っている英語が媒介語でした。絵を描いたり、ジェスチャーなど様々な方法を試しながら二人の勉強が始まりました。だんだん話せるようになって、お互いに気心が知れるようになり、彼が積極的に日常の事や仕事の事等を、笑顔で話してくれるのが毎週の私の楽しみになりました。教えながら気づき学んだ1年はあっという間で、その間に私自身ももっと日本語を知りたいという気持ちが湧いてきたのです。「～ている」は進行形とばかり思っていたのですが、進行形だけでなく、状態や、「ている」が付かない動詞、付いた形でしか使わない動詞があることなど本当に「目からうろこ」でした。そして無謀にも大学院で日本語の勉強をしたいという気持ちになり、幸いにも進学できることになったのです。

この数年で外国の方と共にとっても深く日



日本語学習者の皆さんと一緒に(中央:齋藤さん)

本語を勉強したと思います。普段何気なく使っていて気が付かない日本語のルールを知り、学習者の方に教えながら自分も再確認しています。日本語学習支援ボランティアをしなければ、「千葉へ行く」と「千葉に行く」の違いなんて気にもしませんよね。日本語学習支援ボランティアは私の生活の一部になり、週一回のレッスンがとても待ち遠しいです。私に出来ることで、人に喜んでもらえ、様々な国の人と知り合え、学習者の方が日本語が話せることで、もっと日本を知ってもらい、日本を好きな人が増えてくれたら、こんなにうれしい事はありません。今は、大学院を卒業したらアジアのどこかで、日本語教師が出来たらいいなあと思っています。そして、戻ってきたら、またボランティアをしたいと思っています。

レッスン時に工夫していること

- *生活に密着したシチュエーションを用いて学習する。(例:病院、仕事場)
- *笑いを取り入れたり、印象に残りやすい学習にするよう意識する。
- *先に具体例を挙げて考えさせてから本題のレッスンに入る。
- *実際の動作とあわせて発音や言葉を教えることでイメージをインプットさせる。
- *学習者の弱いところを把握し(学習者も安心する。)、反復し印象に残るように教える。
- *学習者の個性をつかみ、それに合った学習をする。

募集! 日本語学習支援ボランティア
登録方法詳細は6ページへ

協会イベント&お知らせ

NEW インターネットコーナーが始まります!

2007年1月(予定)から千葉市国際交流プラザで、インターネット閲覧ができるパソコンが利用できるようになります! 詳細は下記協会連絡先までお問い合わせください。



国際交流ボランティア登録方法について

- 国際交流ボランティア:** 日本語学習支援、ホームステイ(宿泊あり)、ホームビジット(宿泊なし)、文化紹介、国際交流支援(イベント補助など)、通訳・翻訳、災害時通訳
- 参加資格:** ボランティア活動に熱意のある方。
(※18才未満の方は親権者の同意が必要です。)
- 登録方法:** 協会窓口にて所定登録用紙を記入する。
- 受付時間:** 随時(協会の利用時間内)

外国人無料法律相談

外国人市民が抱える法律一般にかかわる問題について無料で弁護士に相談できます。

場所: 千葉市国際交流プラザ会議室(協会事務局すぐとなり)
日時: 2007年1月22日(月)
2007年3月19日(月)
午後1時~午後4時

費用: 無料
定員: 8名(先着順)
言語: 日本語



※日本語を話せない方
①できる限り通訳を同伴してください。
②通訳を同伴できない場合は事前に相談してください。

申込: 窓口、電話、FAX、郵送、Eメールのいずれか
締切: 原則、相談実施日の10日前

賛助会員募集!

協会の事業は多くの市民の皆さまの支援によって支えられています。協会の事業にご理解・ご賛同いただき、ぜひ賛助会員にご加入ください。賛助会員会費は協会事業の運営費として地域の国際交流や国際協力事業等に活用させていただきます。

- 年会費: 個人 1口 2,000円(1口以上/年)
- 団体・法人 1口 10,000円(1口以上/年)

! 年会費は毎年4月から翌年3月未までの期間の会費です。

特典

- ・協会情報誌「ふれあい」(年4回発行)送付による情報提供
- ・協会主催有料講座の受講料割引
- ・各種イベントでの会員特典

! 法人会員の皆様へ

個人を対象とした特典(受講料割引、各種イベント特典)について、法人会員の方は5名までが対象となります。

入会方法:

協会窓口またはご希望の方には資料を郵送いたします。

<編集後記>

おかげさまで当協会情報誌「ふれあい」も今号で50号となりました。皆様のあたたかいご支援・ご協力に心から感謝申し上げます。これからも皆様へさまざまな情報を発信していきますので、引き続きご愛読いただきますようよろしくお願いいたします。

賛助会員の方で「ふれあい」を次号より、E-mailでの送付を希望される方は協会(下記宛先)までご連絡下さい。

<千葉市国際交流協会案内図>



編集・発行

財団法人 千葉市国際交流協会

〒260-0028 千葉市中央区新町1000番地センシティタワー12F

TEL 043-238-8000 FAX 043-238-8550

E-mail ccia@ccia-chiba.or.jp URL http://www.ccia-chiba.or.jp

千葉市国際交流プラザ

OPEN 月~金 9:00~20:00 CLOSE 日・祝・年末年始(12/29~1/3)
土 9:00~17:00

広告募集

協会情報誌「ふれあい」、英語版情報誌「The New Gateway」に広告を出しませんか? 次回は平成19年3月発行予定!

年4回、各3,000部の発行です。広告掲載希望の方は協会までご連絡ください。

<費用> 1誌につき1回/5,000円

<掲載サイズ> たて45mm×よこ85mm

<情報誌配布先一覧(千葉市内)> ※黒字は「ふれあい」のみの配布先になります。

協会賛助会員(個人・団体)、JR千葉駅、アクアリンクちば、区役所、市民センター、コミュニティセンター、公民館、郵便局、千葉県中央旅券事務所、市内大学、語学学校、市民会館、県文化会館、美術館、いきいきプラザ、図書館、ことぶき大学、千葉三越ほか

広告

info@bnshop.jp
☎043-241-5910 (パオニング/英語)
☎090-4491-3940 (パオニング/英語)
☎090-8250-1410 (ファンカン/日本語)
〒260-0033 千葉市中央区春日2-1-20, コーポTN春日A-101
受付時間: 9AM-8PM

ベトナムバッグ・オンラインショップ
シルク・ビーズ・刺繍入り



www.BNshop.jp



代筆者名: TRAN NGUYEN HOANG BAO NGOC
不用品: 商品到着日から7日以内を生じました初回不備に付きましては交換もしくは修理にて対応いたします。
返品期限: 商品の返品・交換には初期不備の場合以外では認められません。
商品送料: 初回不備、発送商品誤差の場合、弊社負担にて対応いたします。